

平成

照らし続けて

名古屋市中区の名古屋テレビ塔で夜間のライトアップが始まってから、6月で30年目に入る。テレビのアナログ放送の終了で2011年、電波塔としての役割は終わったが、今なお名古屋の街のシンボルタワーとして揺るぎない存在感を示す。塔のこれまでの歴史を振り返り、久屋大通公園とともに栄地区の新たなにぎわいを創出する未来を展望する。

(放送芸能部・金森篤史)

名古屋テレビ塔の歴史



バブル、地デジ…時代映し30年目へ

名古屋テレビ塔が開業したのは一九五四（昭和二十九）年六月二十日。五八年に開業した東京タワーより四年早く、日本初の電波塔として人気を集めた。オープン当初は展望台からの眺めを楽しもうと市民が大勢詰め掛け、入場者数が大勢詰め掛け、入場者数を、塔を上下に貫く背骨部

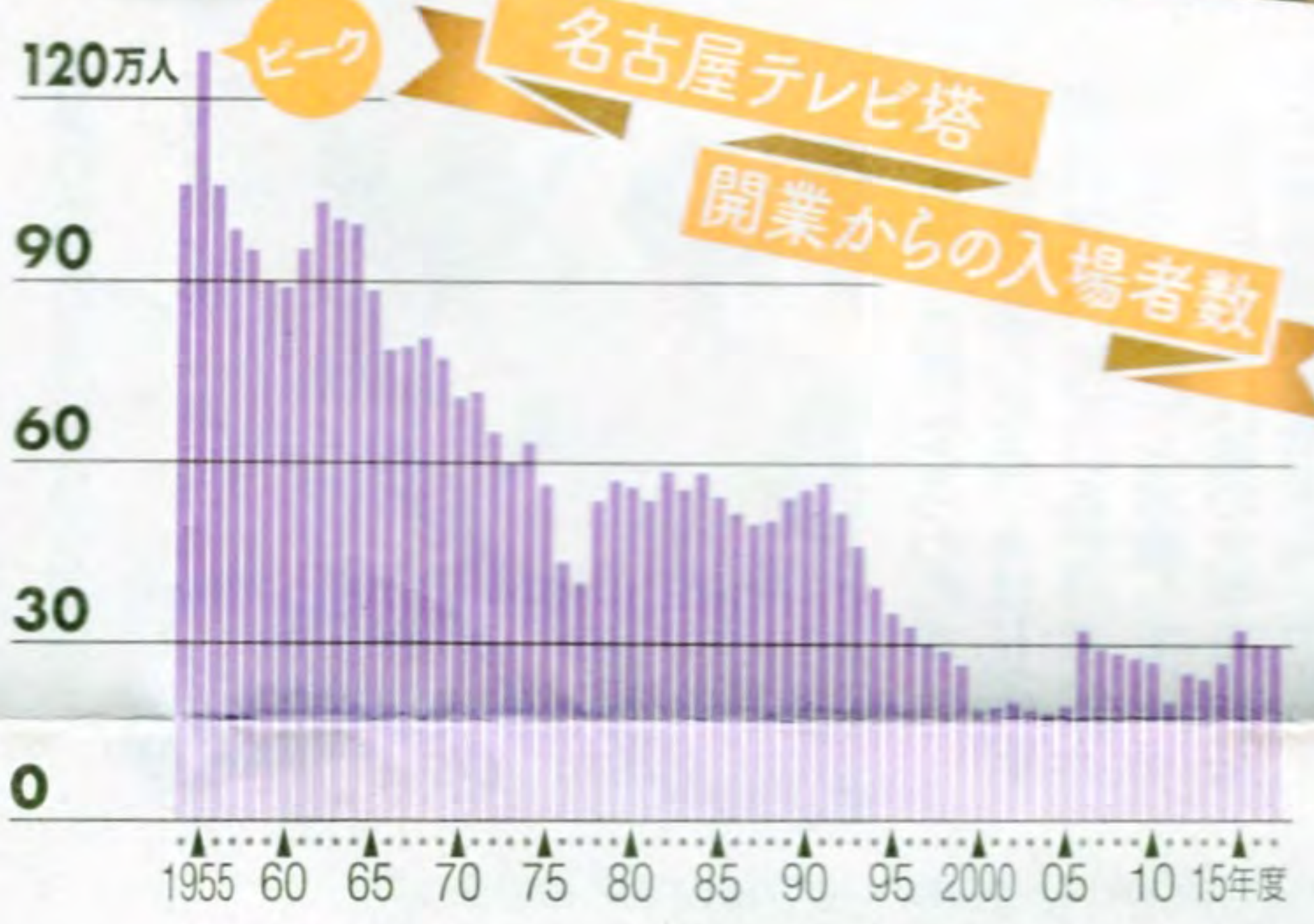
一二年までに塔の先についていた各局の送信アンテナが外され、スリムになった。開業六十周年を迎えた四年には新たなライトアップ「煌」を開始。約一万个の発光ダイオード(LED)を、塔を上下に貫く背骨部

①1989年にライトアップを始めた当時のテレビ塔は、いずれも名古屋・栄で
 ②夜間に行われる航空障害灯の交換作業は2016年2月



基本情報

🕒 営業時間	午前10時～午後10時 (1～3月は午後9時まで)
🛑 定休日	年に2日程度のメンテナンス日を除き年中無休
💰 展望料金	700円(高校大学生は600円、小中学生は300円)
👉 スカイウォーキング	土日祝日には、エレベーターの代わりに245段の展望階段でスカイデッキまで昇ることができる
🌃 ライトアップ	原則毎日、日没から午前0時まで
☎ 電話	052(971)8546



五輪イヤー タワーも新時代

必要なことから、ほぼ同時期に工事を実施する予定。市によると、工事

テレビ塔が立つ久屋大通公園は近く、大きく変貌を遂げる。名古屋市が公募で選んだ三井不動産を中心としたグループの案によると、塔南側に全長100mの水盤を整備して



を感じられ
 ス
 コイ
 レコニー
 イベントを
 ア
 4F
 パーク
 バンケット
 1F

5月の誕生
 にライトア